

## なんだ・かんだ

## ◆ 新型コロナウイルス「せみ」 ◆

2019年12月30日、中国の武漢で原因不明のウイルス性肺炎の発症の報告がされ、翌年1月に日本国内にも感染者が報告され、2月には横浜港でクルーズ船のダイヤモンドプリンセス号での集団感染がありました。

あれからはや6年、コロナは変異を重ねて、大型感染の波を何度か繰り返しながら、2023年5月に厚労省により新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類」相当から「5類」へと変更になり、ある程度の終息を迎えた形となりました。ただその後もパンデミックには至らないものの感染者は一定数出続けている状況です。

そんな中で、新たに新型コロナウイルスの変異株「BA.3.2」が世界で流行する兆しをみせているという記事が新聞に掲載されていました。

この変異株は通称「セミ」と言われ、2024年11月に南アフリカで初めて報告され、当初感染者数は増えませんでした。今年に入って日本など世界中で事例が確認される様になったということです。

この変異株は、数年の潜伏期間の後に感染が拡大する特性があり、土の中で幼虫として数年間生息した後に地上に現れるセミの生態と似ているということで、通称「セミ」と名付けられました。

この変異株は2024年に初めて検出された後に翌2025年4月にヨーロッパで散発的に感染者が発生しましたが感染地域は広がりにませんでした。ところが、昨年の9月頃から南アフリカから離れたアメリカで感染が見られる様になりその後世界中で感染が確認されています。

アメリカの疾病対策センターによると、この変異株は本年2月時点で少なくとも世界23カ国で確認され、日本では1月に東京で感染が確認されています。更に2カ月後の4月には33カ国以上に拡大しているということです。

日本では新型コロナウイルス感染症が5類に移行された後、感染確認が全数確認ではなく、各都道府県の特定医療機関による定点観測になったために、正確な感染者数を把握することが出来ない状態にあります。

新型コロナは通常、夏と冬の2回流行しやすいため、専門家はこの変異株「セミ」は今後感染が増えるだろうと予測しています。

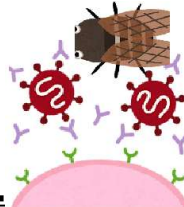
一方WHOでは他の新型コロナと比べて現時点で重症化のしやすさや入院の必要性、死亡者数の増加を示すデータはないとしています。

また、変異ウイルスは、既存型をすべて置き換える感染力を持つことが多いのですが、今のところは世界中で既存の変異株を一気に置き換えるほどの感染力はもっていないと言うことです。

昨年末から今年初めに掛けて、コロナとインフルエンザが流行りました。インフルエンザについては1シーズンで2回目の流行でした。

当社ではコロナの罹患が1名、インフルエンザは社員自身の罹患報告はありませんでしたが、高校生以下の学校へ通う社員の子供たちに数件の罹患があり、同居している社員の自宅待機者が数名出ました。

今はコロナよりも戦争という大変な事態に直面していますが、この上コロナのパンデミックに陥らない様に切に願っています。



## ■ 溶剤等の動き ■

中東での紛争が始まって以来、塗料やシンナーについて、3月・4月と出荷制限、納期遅延、価格上昇などが続いています。

先日5月以降の有機溶剤について、ある程度の供給対応ができる旨の案内がメーカーから届きました。政府主導のアメリカ産ナフサの調達などにより、極端な不足を抑えられるようになってきた模様です。

但し、大幅な増量や新規などは未だ受けられません。また、価格については紛争が続く限り、上がり続ける仕組みに陥っている模様です。出来ましたら、溶剤の使用量をなるべく抑えるようお願いいたします。

## 今年も暑い夏が来そうです

今年は春の訪れが早かったですが、その春もあつという間に過ぎて暑い夏が早くもやってきそうです。先日4月とは思えないくらい暑い日が続きました。

徐々に暑くなれば体も高温に慣れて体への打撃は少ないのですが、急に気温が上がると、しかもその状態が持続すると体調を崩しやすくなるそうです。また、湿度が高くなると汗が蒸発せず、体の熱が奪われにくくなるので熱中症のリスクが増します。まだ体が暑さに慣れていない時期だけに、体調管理に注意が必要になります。

そして、中東の戦争の終息も見えてきません。先日、赤澤経産大臣に依る、溶剤のサプライチェーンについて、生産や出荷を抑制しないようにという要請があり、価格は別として溶剤の供給が直ぐにストップすることは無さそうです。しかし、元通りに戻ったというわけではありません。ウクライナ・ガザ・イラン等すべての戦争が終結して、平穏な普通の日常を取り戻すことが出来る様になる事を望んで止みません。

代表取締役 服部 徹一郎

## 新入社員紹介

## ● 佐藤 久和 ●

本年4月1日付で入社し、営業部1課に配属となりました。佐藤久和(ひさかず)と申します。

今は沼津市となりました戸田の出身で、1990年(平成2年)生まれの現在35歳です。

趣味は幼少期から続けているバスケットボールで、現在でも週に一回は仲間と集まって練習をおこなっており、沼津市の大会などにも積極的に参加しています。

私のこれまでの経歴として高校卒業後、元関東自動車工業株式会社(現トヨタ自動車東日本株式会社)に入社し、製造現場でトヨタ車の塗装や成型、品質管理などに携わり約10年間経験を積んでまいりました。

その後は営業職や個人事業主として小売業にも挑戦し、幅広い経験をしてきました。

ご縁をいただき、この度当社に入社し皆様と共に働けることを大変嬉しく思っております。

当社は取り扱う商品も多く、未経験の分野も多いので、皆様にはご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、一日も早く業務を習得し、会社に貢献できる様努めてまいります。

ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/